

財務諸表

貸借対照表(要旨)

(単位:千円)

科目	第38期 (平成19年 3月31日)	第37期 (平成18年 3月31日)
資産の部		
流動資産	7,495,075	7,396,573
現金及び預金	1,664,326	808,984
受取手形	738,726	1,921,982
営業未収入金	2,729,780	2,536,566
売掛金	617,359	616,479
棚卸資産	1,153,782	1,320,439
繰延税金資産	86,929	119,098
その他	535,170	144,022
貸倒引当金	△ 31,000	△ 71,000
固定資産	20,628,511	20,064,843
有形固定資産	19,407,023	18,509,960
1 レンタル資産	10,666,707	10,193,910
建物	1,279,016	1,240,265
土地	6,843,678	6,429,415
その他	617,620	646,367
無形固定資産	96,082	396,138
投資その他の資産	1,125,406	1,158,744
繰延税金資産	193,088	176,655
その他	933,718	1,038,089
貸倒引当金	△ 1,400	△ 56,000
資産合計	28,123,587	27,461,416

(単位:千円)

科目	第38期 (平成19年 3月31日)	第37期 (平成18年 3月31日)
負債の部		
流動負債	8,288,192	7,487,299
支払手形	520,928	450,574
買掛金	1,927,793	2,190,698
短期借入金	3,200,000	2,100,000
未払費用	1,544,698	1,455,295
未払法人税等	290,000	289,860
賞与引当金	112,250	116,500
その他	692,521	884,371
固定負債	3,830,772	4,355,706
長期借入金	3,500,000	4,000,000
退職金給付引当金	312,356	325,241
その他	18,415	30,465
負債合計	12,118,964	11,843,006
資本の部		
資本金	-	1,545,450
資本剰余金	-	2,698,150
利益剰余金	-	11,615,896
其他有価証券評価差額金	-	15,084
自己株式	-	△ 256,170
資本合計	-	15,618,410
負債資本合計	-	27,461,416
純資産の部		
株主資本	15,991,842	-
資本金	1,545,450	-
資本剰余金	2,698,150	-
利益剰余金	12,004,732	-
自己株式	△ 256,489	-
評価・換算差額等	12,780	-
其他有価証券評価差額金	12,780	-
純資産合計	16,004,622	-
負債純資産合計	28,123,587	-

Point
1

Point 1

【レンタル資産】

レンタル用ユニットハウスへ、2,830百万円の投資を行いました。
3月末の保有棟数は63,024棟(前期末比3,615棟増)となりました。年間平均稼働率は81.7%と高い水準で推移しています。

損益計算書(要旨)

(単位:千円)

科目	第38期 (自平成18年 4月 1日 至平成19年 3月31日)	第37期 (自平成17年 4月 1日 至平成18年 3月31日)
営業収益	17,446,078	17,473,985
2 レンタル料収入	12,307,572	11,587,075
3 製品売上高	5,138,505	5,886,910
営業費用	16,056,464	16,239,536
レンタル料収入原価	7,471,128	7,389,278
製品売上原価	3,054,621	3,314,723
販売費及び一般管理費	5,530,714	5,535,534
営業利益	1,389,613	1,234,448
営業外収益	54,374	48,656
営業外費用	183,111	137,527
経常利益	1,260,876	1,145,577
特別利益	39,046	62,853
特別損失	68,159	231,421
税引前中間純利益	1,231,762	977,009
法人税等	563,604	492,828
当期純利益	668,158	484,180

Point 2

【レンタル料収入】

当社の主力取引先である大手ゼネコンの建設受注が好調に推移したことにより、ユニットハウスのレンタル受注も昨年度に引き続き好調に推移したことから、ユニットハウスのレンタル料収入は12,302百万円(前期比6.2%増)となりました。

Point 3

【製品売上高】

スペースナビ事業(ユニットハウスの展示販売)では、高品質・低価格のオフィス用ユニットハウスの受注活動の強化を推進しましたが、中古販売を抑制し、結果としてユニットハウスの製品売上高は4,784百万円(前期比16.0%減)となりました。

株主資本等変動計算書(自平成18年 4月 1日 至平成19年 3月31日)

(単位:千円)

	株主資本										評価・換算差額等		純資産 合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金				自己株式	株主資本 合計	その他有価 証券評価差 額金	評価・換算 差額等合計		
		資本準備金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金 合計						
				固定資産 圧縮積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金							
平成18年3月31日 残高	1,545,450	2,698,150	2,698,150	177,680	220,250	10,544,000	673,965	11,615,896	△256,170	15,603,326	15,084	15,084	15,618,410
事業年度中の変動額													
固定資産圧縮積立金の取崩し(注)					△58,855		58,855	—					—
固定資産圧縮積立金の取崩し					△56,639		56,639	—					—
別途積立金の積立て(注)						300,000	△300,000	—					—
剰余金の配当(注)							△139,661	△139,661		△139,661			△139,661
剰余金の配当(中間配当)							△139,661	△139,661		△139,661			△139,661
当期純利益							668,158	668,158		668,158			668,158
自己株式の取得								—	△319	△319			△319
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額(純額)											△2,304	△2,304	△2,304
事業年度中の変動額合計	—	—	—	—	△115,495	300,000	204,331	388,836	△319	388,516	△2,304	△2,304	386,212
平成19年3月31日 残高	1,545,450	2,698,150	2,698,150	177,680	104,755	10,844,000	878,297	12,004,732	△256,489	15,991,842	12,780	12,780	16,004,622

(注) 平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目です。